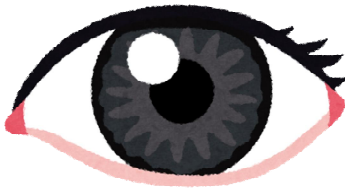


目を知る



目とは、視覚情報をとらえて脳に伝える器官です。

人間の五感のうち、脳に送られる情報の 80%は視覚情報だと言われているそうです。目はとても大切な器官なのです。

今月は、目に関する図書を集めました。病気の原因や予防に関する情報を知って、お役立てください。

参考:『目の悩み・疑問がスッキリ解決する 500 の Q&A』小島 隆司／著

幻冬舎メディアコンサルティング 2016 年 9 月

◎目のしくみを知る

書名	出版社	発行年月	請求記号
カラー図解人体の正常構造と機能 9 神経系	日本医事新報社	2021.2	491.08/カ
病気がみえる vol.12 眼科	メディックメディア	2019.6	492/リ
目の悩み・疑問がスッキリ解決する 500 の Q&A	幻冬舎メディアコンサルティング	2016.9	496/コシ/2016

◎目の病気

書名	出版社	発行年月	請求記号
「一生よく見える目」を手に入れる白内障手術	幻冬舎メディアコンサルティング	2020.12	496.35/ハ
白内障のひみつ	朝日出版社	2018.4	496.35/アカ
図解白内障かなと思ったら読む本	幻冬舎メディアコンサルティング	2020.6	496.35/カ
老眼近視乱視遠視も治せる白内障手術のすべて ビジュアル解説でわかる!	KADOKAWA	2020.12	496.35/アカ
緑内障の最新治療 これで失明は防げる	時事通信出版局	2018.8	496.36/ヒラ
緑内障 眼科の名医 10 人が教える最高の克服法大全	文響社	2020.7	496.36/リョ
ウルトラ図解白内障・緑内障 視力を失わないための最新知識と治療 オールカラー家庭の医学	法研	2018.8	496.35/ヒ/
緑内障・白内障 糖尿病網膜症・黄斑変性症・目のアレルギー よくわかる最新医学	主婦の友社	2018.4	496/フキ
それって円錐角膜かもしれません 10 代、20 代のうちに気づいて欲しい	ライフサイエンス出版	2019.10	496.32/ホ
40 歳から気をつけたい「眼の成人病」 白内障 緑内障	現代書林	2018.10	496.3/カ

糖尿病網膜症は早期発見・早期治療で必ず改善できる			/2018
ジェネラリストのための症候からみる眼疾患	日本医事新報社	2019.2	496.3/イ
目の病気ビジュアル BOOK 写真×イラストで病態がみえる!検査・治療・ケアがわかる!	メディカ出版	2017.4	496.3/ホ
世界最高医が教える目がよくなる 32 の方法	ダイヤモンド社	2018.12	496/カ
子どもの目の病気事典 子どもの目が「おかしいな」と感じたら読む	幻冬舎メディアコンサルティング	2020.12	496/ホ

◎色覚異常

書名	出版社	発行年月	請求記号
色弱の子どもがわかる本 家庭・保育園・学校でできるサポート術	かもがわ出版	2020.7	496.45/カラ/
色弱の子を持つすべての人へ 20 人にひとりの遺伝子	北海道新聞社	2016.5	496.45/クリ/
「色のふしぎ」と不思議な社会 2020 年代の「色覚」原論	筑摩書房	2020.10	496.45/カ/
<色盲>と近代 十九世紀における色彩秩序の再編成 視覚文化叢書 6	青弓社	2020.2	496.45/ハ/
知られざる色覚異常の真実	幻冬舎メディアコンサルティング	2020.12	496.45/11/

◎その他

書名	出版社	発行年月	請求記号
見る 眼の誕生はわたしたちをどう変えたか	早川書房	2009.1	491.37/イ/
The eyes 眼の収斂進化	創英社	2016.8	481.17/ホ/
モアイの白目 目と心の気になる関係	東京大学出版会	2019.8	141.21/コハ/
心療眼科医が教えるその目の不調は脳が原因 (集英社新書 0982)	集英社	2019.6	080/シ/982
スポーツパフォーマンスと視覚 競技力と眼の関係を理解する	ナッポ	2019.9	780.19/ニホ/
コンタクトレンズと眼鏡の科学	日刊工業新聞社	2018.2	535.89/クホ/

～インターネット情報～

- ・一般の皆さまへ〔公益社団法人日本眼科学会〕 <https://www.nichigan.or.jp/public/disease/>
目の病気について、「病名から調べる」、「症状から調べる」、「治療法一覧」、「眼の構造」の項目に分かれ掲載されています。イラストや写真などを使い、一般向けにわかりやすく説明されています。
- ・目についての健康情報〔日本眼科医会〕 <https://www.gankaikai.or.jp/health/>

「流涙症で困っている方へ」や「気を付けよう！子どもの近視」など、身近な目の病気や気になる症状について一般向けに説明されています。